

題材内容、主な用具・材料などが一目でわかり、
見通しをもって計画が立てられます。

用具・材料の明示

授業で使う主な用具・
材料がすぐにわかります。

領域内容の明示

学習指導要領に即し
た領域内容がわかります。

選択題材の設定

地域や学校の実情、児
童の実態に応じて、題
材を選択することができます。




めあての明示

各題材の一番大切に
したい「めあて」がわか
ります。

もくじ	は、どちらかを避けるあつかいです。
小さな美術館	2~4
ゆめをかたちに	6~7
▼ 主な用具・材料です	
季節を感じて	8~9 図
ねん土に自分の気持ちをこめて	10~11 立
糸のこのドライブ	12~13 工
めざせ、ローラーの達人	14~15 図
同じもの、たくさん	16 図
流れる風をつかまえて	17 図
ひらめきコーナー	18~19
見つけたことを話してみよう	20~21 図
「そのぼ」くん登場	22~23 図
でこぼこ広場に絵の具が走る	24~25 図
くるくる回して	26~27 工
自然の中で感じたことを	28~29 図
葉っぱの美・発見	29 図
重なりと、だれが前、どっちが後ろ!	30 図
そのときを形に	31 立
色を重ねて、ゆめを広げて	32~33 図
ビー玉、大ぼうけん	34 工
線を集めて	35 工
伝えたい気持ちを箱につめて	36~37 工
みんなのギャラリー	38~40
道具箱/パレットコーナー	41~43
<div> <div>図/材料や場所、かんきょうをもとにした活動、図/絵、</div> <div>立/立体、工/工作、図/鑑賞の内容を表しています。</div> </div>	
<div> <div>図画工作で大切にしたいこと</div> <div> 図画工作で育つ力を大きく三つのめあてとしてあげ、それぞれ3種類のマークに表しました。題材名の上のマークは、その題材でいちばん大切にしたいめあてです。 </div> </div>	
<div> <div>ためしたり、見つけたりする (考える・くふうする力)</div> <div>形や色、方法や材料について知る (見る・かく・つくる力)</div> <div>心を開いて、友だちのことを知り、材料体験をする (たのしくかわり合う力)</div> </div>	
<div> <div>5 本文中の ● は、鑑賞の力が働いているようすを、□ は、ふりかえりを示しています。</div> </div>	

◀5・6年上p.5「もくじ」

●3つのマークと学習のめあて

図画工作の授業をとおして、子どもたちに教え、育て、培いたい力を3つのめあてとして大きくくり、3種類のマーク(  )で示しました。各題材には、いろいろなめあてがありますが、中心となるめあてをマークとともに示してあります。

考える・くふうする力

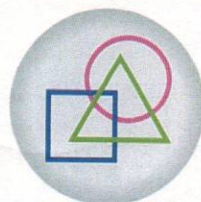
(試したり、見つけたりする)



自分らしい造形的な表現を
追求したり、発見したりする。

見る・かく・つくる力

(形や色、方法や材料につ
いて知る)



造形的なものの見方や考
え方、造形感覚を養う。

たのしくかわり合う力

(心を開いて、友だちのこと
を知り、材料をたのしむ)



造形表現活動の快さを経
験し、相互理解を図ったり、
総合的な造形表現活動を
経験したりする。

※中・高学年では、発達の段階にあわせて「材料体験をする」としました。